

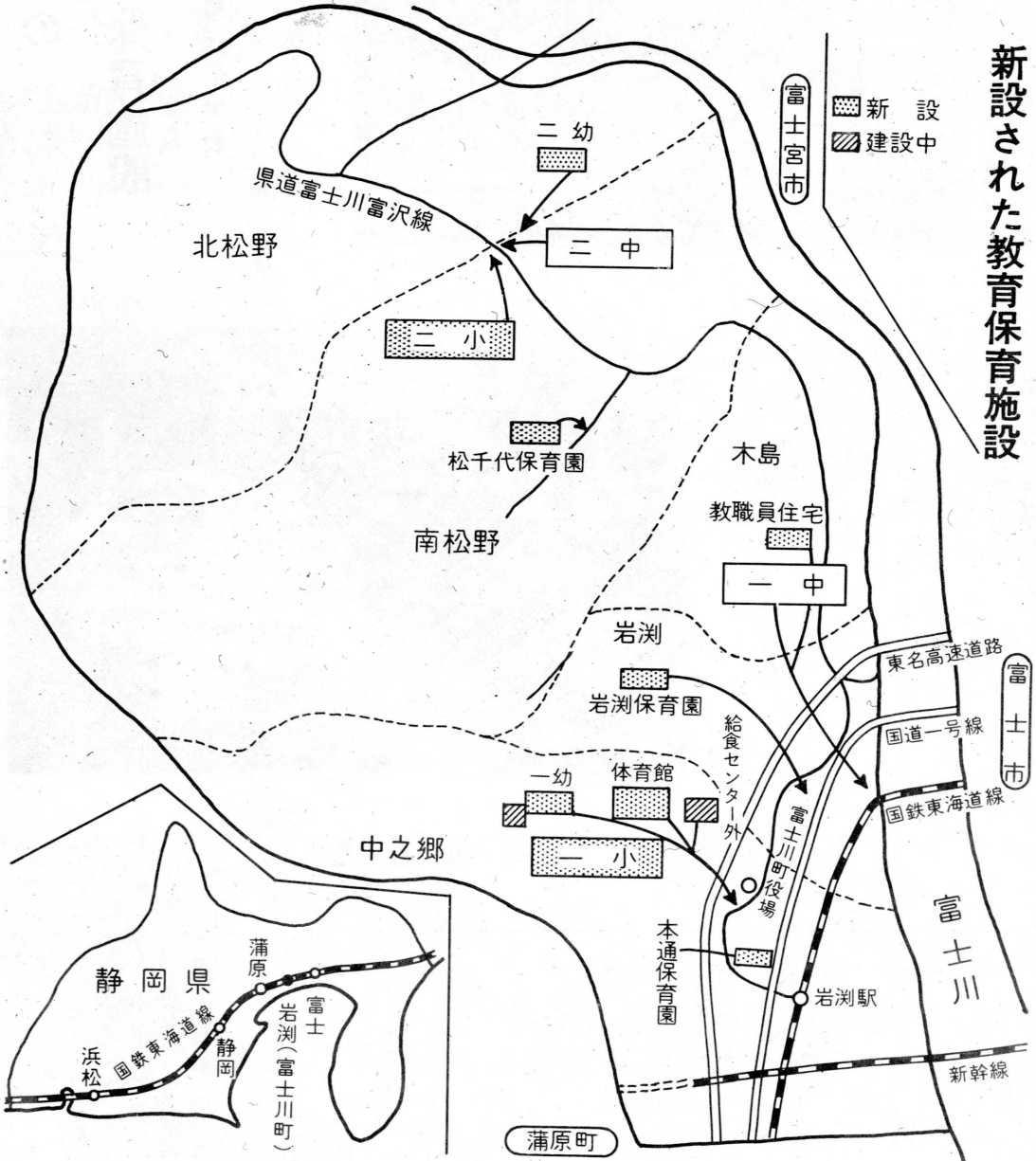
ふじかわ

43. 6. 10

43.6月 教育保育施設 特集号 No.93

町の人口	
面積	31.09K㎡
人口	43.5.1 現在 15,054人
男	7,459人
女	7,595人
世帯数	3,304世帯
町議員数	18人

印刷/田中印刷(有) TEL8590010



町立第一小学校校舎

右手校舎40年8月
左手校舎41年7月完成



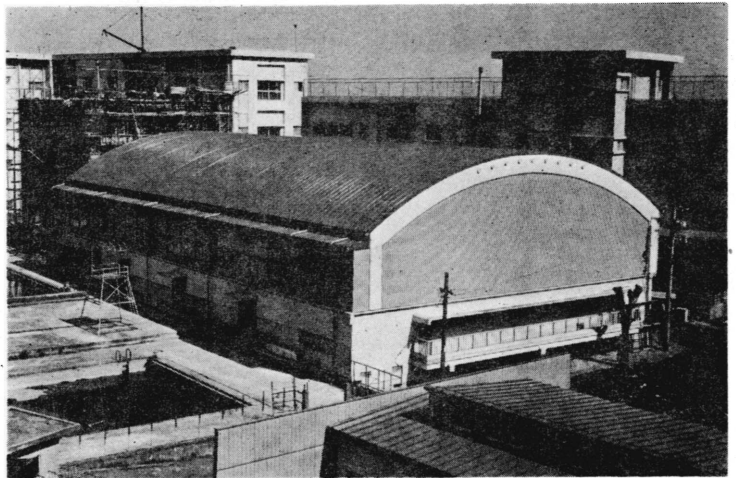
わたくしたちの

財産、教育保育施設

教育施設

第一小学校

・普通校舎（鉄筋四階建一部三階
建新校舎延四・二六四㎡）



体育館兼講堂

左手工事中の建物は給食センターを含む特別教室

昭和39年度着工・41年度完成（1・2・3期工事）
 ・総事業費一億八百万円
 ・体育館兼講堂（SK式鉄骨造一部二階建八九八㎡）
 昭和42年10月26日着工・43年4月25日完成（5期工事）
 ・総事業費二千九百八十八万円
 ・総合給食センターを含む特別教室（鉄筋四階建一部鉄骨延七〇一㎡）

昭和43年2月10日着工・43年8月10日完成予定（4期工事）
 ・総事業費三千二百七十万円
 ・内部施設備
 普通校舎（広報ふじかわ76号8・9月号の2ページに掲載済）
 体育館兼講堂 バレーボールコート（小学・中学・6人）一面。
 バドミントンコート二面、高低鉄

お 知 ら せ

第一小学校は、今夏をもって特別教室をはじめ、校庭整備が完成され、その全体計画を終了しますので、そのとき校舎施設の詳細・沿革・校長先生の抱負・PTA会員の声などを掲載したいと思いますので、ご承知おきください。

————— ・ 広報ふじかわ担当者

棒・ろく木・吊なわ付属 防球格子付。
折りたたみす七三〇脚（舞台下格納庫台車付）・舞台どんちゅう幕一式・演台・花台。
総合給食センターを含む特別教室（完成後に詳細をお知らせします）

・職員 三一人
・学級数 25（特級1を含む）
・生徒数 九三一人

新園舎を得て

一幼稚園長・二小校長
杉山 和作



杉山 園長

町長さんはじめ議会の皆さん、PTA、それに各関係者の方々のご努力で、立派な園舎ができてあり、こんな嬉しいことはありません。

新時代に即した園児教育のため大きな偉力をみせることと期待されます。

もちろん、教育は建物や施設で決定されるものではありませんが、整備された環境の、園児に与える影響は底知れぬものがあると信じられます。

このかわいい子どもさんたちが、新施設で「三つ子の魂」を養われ、人格の基礎を正しく築きあげられるよう望みます。

ただ、園庭のせまいことが難でわたくしは、背後の山を効果的に利用して園児の体力づくりを進めたいと思ひ、現在、先生方ともそ

の具体案を検討しています。

富士川町は文教面ですぐれた町であるという事は聞いてはおりますが、自分の目でその事実を確かめることができ、教育者の一人として実に嬉しく思っています。

町の指導者の方々に深い敬意を捧げます。

前略、ごめんください。

わたしは富士川町出身者です。故郷富士川を誰にも負けないほど愛しているつもりです。

このたび、文教・保育施設が路線どおり組織的に一新されたとお聞きし、新しい誇りがふえ、たいへん嬉しく思います。

貴紙を通じて、他市町村に暮す出身者の喜びを表わしたく、よろしくお願ひ申しあげます。

富士川町万歳！

静岡市・田中 力

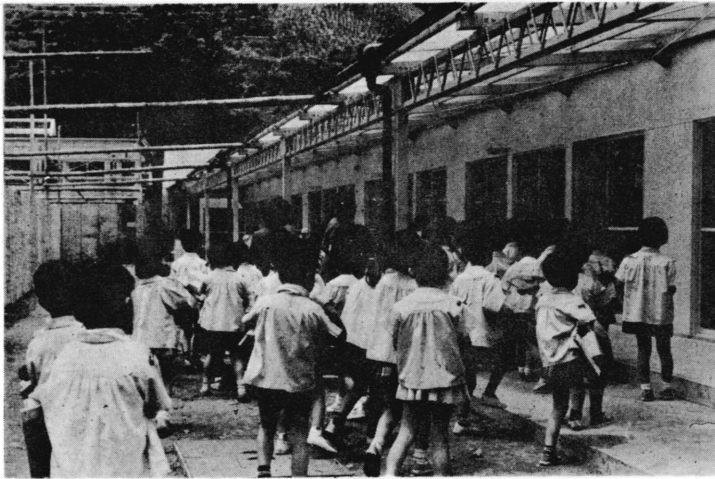
渡辺光枝「一幼主任教諭談」 「新園舎ができてあがつてこんな嬉しいことはありません。

この新園舎を、より効果的に活用して園児教育を進めていきたいと思っています。

先生方も張切っております。

町立第一幼稚園

6月3日
園児、新園舎へ移る



第一幼稚園

第一幼稚園は、七月一日、全園舎完成を目標に、工事を急ピッチ

園長先生がおっしゃっていますとおり、園庭が少々手狭ではありますが、さいわい背後に裏山をもっていますので、これをおおいに利用して園児の体力向上をはかっています。

に進めています。保育室は完全にできあがつており、六月三日、園児を新園舎へ収容しました。

同園の規模
敷地 二・六六二㎡(八〇六坪)
園舎
保育室 6室
四九二㎡(一四九坪)
管理室 職員室1、日宿直室1
八九㎡(二七坪)

一幼父兄の声



宇田 英敏氏

六月三日、第一幼稚園(杉山園長・一小校長兼務)は、父兄待望の新園舎移転を行いました。

この日、たまたま来合わせた父兄の方に感想を聞いてみました。

宇田英敏氏(相生町・蒲原西小学校教諭・36歳)談 「新しい園舎は、父兄の一人としても嬉しい。関係者の方々のご努力に感謝したい。

父親参観日などにとめて顔をだして保育の状況を見させていただこうと思っているが、なかなか時間がなくて……、今日は多少のゆとりがあったので、様子を見にきたわけです。

ただ、ただ、この新施設で、子どもたちがのびのびと保育されることを希望しています」

遊戯室 1室

一四五㎡(四四坪)

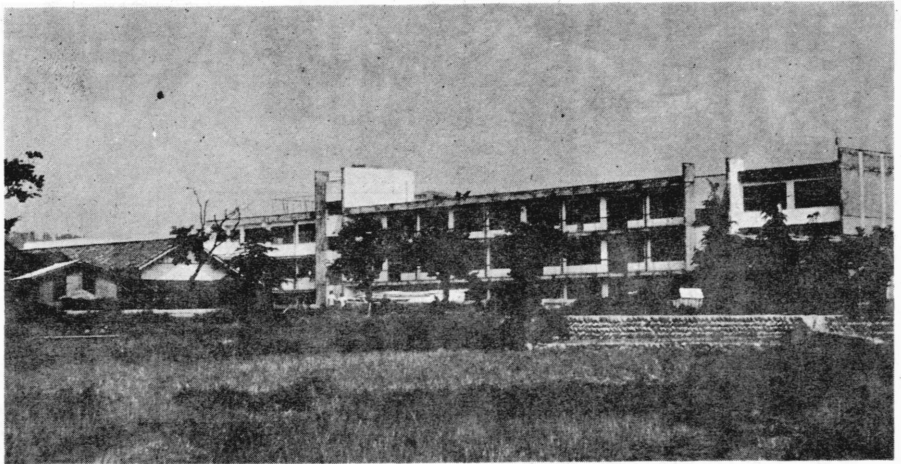
水洗便所(屋内屋外) 付

総事業費 千五百七万円

6学級・二一五人・職員・七人

町立第二小学校校舎

写真 二小校舎の全景



昭和43年5月28日落成
鉄筋コンクリート三階建
二、八八四㎡（八七三坪）
普通教室12のほか特殊学級教室

音楽教室・図書室・家庭科教室・
同準備室・理科教室・同準備室・
図工教室・同準備室・保健室・職
員室・校長室・放送室・宿直室・

用務員室各1を備え、各階に水洗
便所と手洗施設

総工費 八千三百七十七万円

設計者 奥野建築設計事務所

請負者 (株)富士工務店

生徒四百六人・学級数13(内特
級1)・職員十九人(五月現在)

二小校長語る



根津校長

五月二十八日、二小の定礎・落
成式の日、同校を訪れ、根津昇二
郎二小校長に会い、新装なった二
小の校長として、また昨年三月完
成した新二幼の園長としての立場
からお話していただきました。

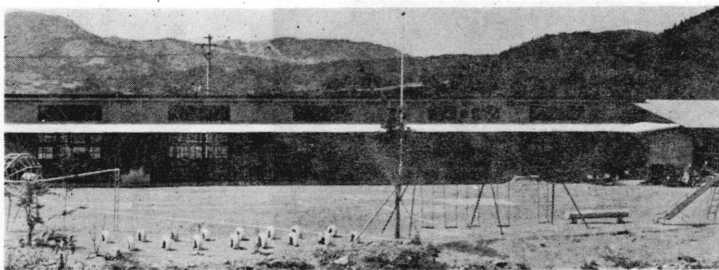
根津校長談 「この小学校は明
治七年に興仁舎として誕生、こと
して九十五年の伝統に輝き、幾
多の人材を送り出している。

わたしは昨年四月にここに就任
したばかりですが、町長はじめ町
当局、議員の皆さんの教育施設充
実への意欲に、ただ頭がさがるば
かりです。町の方針を支持し、協
力を惜しまなかった数多くの関係

者の皆さんにも敬意と感謝を捧げ
るものです。

わたしは、生徒・園児の皆さん
とお約束しました。

わたくしたちが、この新校舎・
新園舎のはじめての生徒・園児・
先生です。新しい時代の立派な
先祖になりましょう。」と



写真

二幼園舎・施設内容は42年2
月号P5に掲載済

二幼PTAの 高岡さんに聞く

六月のある日、町立第二幼稚園
(根津園長・二小校長兼務)を訪
れました。

緑一色に包まれた同園は、富士
に見守られ、園児の帰ったあとと
て、静寂の内に眠っていました。
同園は昨年四月開園以来一年余
を経過しており、足が地についた
感です。

保育室には二幼教諭の望月富子
先生とPTAのおかあさん四人の
方がいました。

高岡久枝さん(北松野儘下辻)
談 「わたしの子は年長組でご厄
介になっています。

新しい施設で幼稚園生活を十分
たのしんでおり、子どもとともに
しあわせをかみしめています。

この新しい第二幼稚園舎は、遊
具を備えた広い園庭、すばらしい
環境と合わせて、子どもをすくす
く育ててくれることでしょう。

建設を強力に進められた町長さ
んはもちろん、議員さん、自分の
お子さんの入園に無関係な以前の
PTAの会員皆様さんのご努力に心
から感謝しています」

望月富子先生談 「現在のPTA
Aのおとうさん・おかあさんの感
謝の気持がどんなものか、これは

県道富士川富沢線を横断する園児
通路に、昨年九月交通安全信号機
を自力で設置したことも表わさ
れていると思います。」



高岡久枝さん

影島二小PTA会長
感謝のことば

影島尊二小PTA会長は、五月
二十八日の二小落成式の席上、生
徒の親を代表して謝辞を述べまし
た。抜すいして紹介しましょう。
「児童生徒はもちろん、わたく
したち学区民も感激でいっぱい
です。」

中川町長さまはじめ議員の皆さ
ま、教育委員の皆さま方の遠大な
ご計画とご努力に対し父兄一同に
かわってお礼申しあげます。



影島二小TPA会長

巨額の寄付に協力された区民の
皆さま、ご厚意の皆さま方に敬意
と感謝を捧げてやみません。とく
に今回の新築の基金となった学民
を五十有年にわたって丹精された
郷土先輩のご労苦に感謝します。
二小生徒の皆さまがこの整備さ
れた新校舎の中で、誠実・規律・
親切を身につけて、先輩卒業生に
劣らぬ人物となられるよう祈つて
やみません。

わが子らの幸福をしみじみ感じ
ます。
ありがとうございます。」

二小落成記念に
感謝状

五月二十八日、第二小学校校舎
落成を記念して、中川町長から次
の方々へ感謝状が贈呈されまし
た。(敬称略・順不同)

○感謝状
奥野建築設計事務所
富士工務店

○特別感謝状
秀村 敏朗・野間 省一
望月 隆策・佐野 松岳
山崎 四郎・日本軽金属
(株) 蒲原工場。

○永年勤続
望月嘉正・望月とし・戸次アヤ
遠藤梅子・佐野節子・佐野謙子・

森 隆蔵・佐野文雄・望月富太郎
望月康江・白井嘉一・渡辺 清
二又川寿男・川村清・上野みつ子
望月スミ江・深沢幸江・上野三郎
福岡徳弘・望月八代・芦沢美之作

望月富子・遠藤裕子・林 みね子
神戸秀臣・木伏辰雄

○区民寄付 (区民寄付者八三七
人の方に感謝状)

二小沿革の概要

ことし95周年

明治7年12月 第二大学区静岡
県下第15番中学区第5小学「興仁
舎」と称す。
明治11年 教則改正「2等小学
校」と称す。

明治14年12月 村立小学校「松
野小学校」と称す。
明治19年8月 「尋常小学校文
淵閣(富士川校)松野分校」と称す。

明治22年7月 町制実施の際
「松野尋常小学校」と称す。
明治25年8月 高等小学校併置
「松野村立尋常高等小学校」と改
称す。

明治34年7月 高等科修業年限
4年となる。
明治41年4月 義務教育六年制
実施。

昭和16年4月 学制改革により
「松野村国民学校」と称す。
昭和22年4月 「松野村立松野
小学校」と称す。

昭和32年4月 町村合併により
富士川町を「第二小学校」と改称。
昭和39年5月 給食室新設。
昭和43年5月 鉄筋三階建校舎
落成。

教職員住宅

地元学区民から
中川町長へ感謝状

地元の〃学校建設委員長〃鈴木
富治氏(町議員)は、学区民を代
表して、中川国兵町長に感謝状を
贈り、その労に感謝しました。P
TAとともに贈ったものです。

富士川町教職員住宅(一)中校庭
東南)鉄筋コンクリート三階建は、
昭和四十二年三月に完成していま
す。

十二世帯収容することができ、
一世代あたり、六疊・四・五疊各

一室、子ども室、台所兼食堂一
浴室トイレ付、ほかに玄関と雑庫
があり、バルコニーが付属してい
ます。
これは、公立学校共済組合の融
資二千万円を受けて建設されたも
ので、25年の元利均等償還で町の
施設となります。

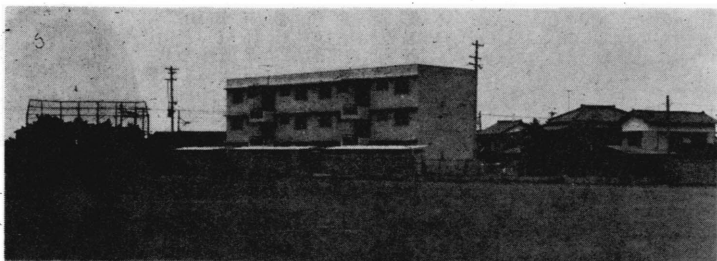


写真 教職員住宅

原田教育長に

感想を伺う

わたくしたちが今まで見てきました5ページまでの新教育施設は言うまでもなく、わたくしたちの町民の財産です。(6・7ページの保育施設も)

子や孫を育ててくれる新しい施設に、わたくしたちの感激もまたひとしおですが、「仏を作って魂を入れず」ということわざもあることですし、立派な施設を十分生かすための教育行政について、文教最高責任者である原田教育長は、どのように考えておられるか、わたしは「広報ふじかわ」の読者を代表して、その感想をお伺いしました。



原田教育長

原田教育長は、昭和41年6月1日付で正式就任して以来二年目を迎え、この間、教育施設の整備事業に教育長としての職責を果たしてきています。

原田教育長談 「町当局、議会の教育面へのご理解に対し、まずもって感謝と敬意を表すものです。わたしは、整備事業にはほんのわずか、お手伝い程度のことしかできませんでしたが、新施設の偉

容のなった今日、教育行政面での職責をなお一層痛感しています。さいわい各校長先生はじめ諸先生方に人材を得ていますので、より連絡を密にすることで児童生徒の教育向上に努力しようと思つた。わたしの終極の職務でもあり、老骨にむち打ってご奉公したい。

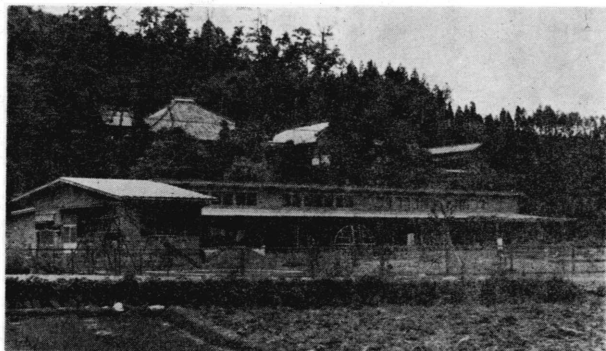
保育施設

町当局は、昭和40年度から保育園建設計画をたて、昭和43年度まで続いて事業を推進し、三カ所の保育園を建設しました。

松千代保育園

(南松野一四七六の一)

(松)(千)(代)(保)(育)(園)



収容定員 90人(現在人員60人)
昭和40年12月20日着工・41年3月20日完成
職員 5人
建面積 三九五㎡(二〇坪)
総工費 五百七十五万円
(内訳Ⅱ国庫補助金百万円
県費五十万円・国民年金特別融資
二百万円・一般財源二百二十五万
円)
施設
保育室3・乳児室・調理室・事務室・洗濯室・宿直室各1・更衣室

室1のほか便所3、テラス廊下付
この松千代保育園の敷地九五七㎡(二九〇坪)は、同園背後の永精寺の住職、灘上恵教さんの好意により無償提供されています。

喜ぶ

園児のおかあさん

初夏のある日、松千代保育園(園長は中川町長兼務)へ行きまして。同園について園児のおかあさん



影島英子さん

んがどのように感じられているかを知りたいと思つたからです。主任保育の錦織先生にそのことを通じ、紹介をお願いしたところ近所のおかあさんというこちらの希望どおり、すぐ筋向かいのお宅を訪問することができました。

影島英子さん(南松野富士見町水ノ口・酒店経営)談「立派な施設が身近かにできて、ほんとうに嬉しく思っています。町のご当局関係者の方に心からお礼申しあげたい。

こんな商賈をしていますと、園児についてなかなか思うようなことができません、子ども一人ぼっちにさせてしまうことが多く、保育問題では頭を悩ませていました。ほんども元気よく成長しています。

ほ小のおかあさん方も、とても喜んでいきます。同園は、昭和四十一年四月、当町保育園のトップを切って開園され、こし四月に第一回の卒園児を送っています。

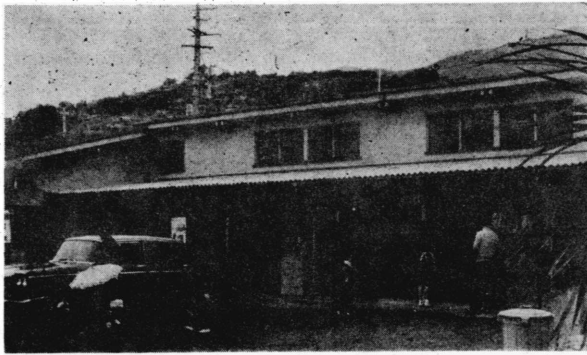


望 月 保 司 氏

六月初旬、本通保育園(園長は中川町長兼務)を訪問しました。園児を迎えに来たおとうさんに面接、「本通保育園」についての感想を話していただきました。望月保司氏(幸町・本州岩淵工

場勤務・32歳)談

「わたしの子どもは、八時半から三時半までお願いしていますがとても助かります。妻は別に職業についてはいせんが、家事に専念できますし、感謝しております。ふだんは妻が送り迎えしていますが、今日は、わたしがちょうど暇があったので迎えに来ました。保育料は、わたしの場合は二千四百円です。とにかくありがたい施設です。自分の家ではとてもこんな保育はできません。」



(本) (通) (保) (育) (園)

本 通 保 育 園



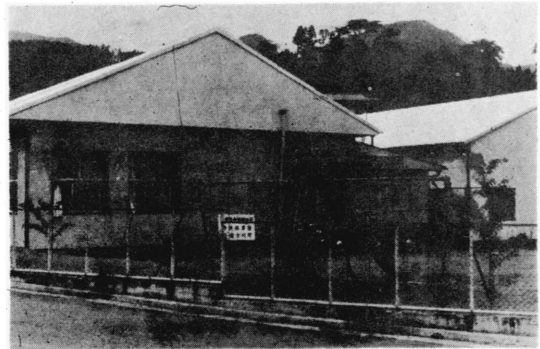
森 木 安 恵 さん

岩淵保育園(園長は中川町長兼務)で、六月三日午後三時、い合わせた迎えのおかあさんに、同園への感想を伺いました。森木安恵さん(相生町)談「わたしの場合、下に手のかかる子がいますので、上の子をお願いしております。こんな手近かに立派な施設を造っていただき感謝しています。」

職 員 7人
12日完成。
昭和41年11月1日着工・42年3月
収容定員 60人(現在人員54人)
中之郷八一七の一
建築面積 二六二㎡(八〇坪)

総工費 五百八十九万円
(内訳Ⅱ国庫補助金七十万円・県費三十五万円・国民年金特別融資二百五十万円・一般財源二百三十四万円)
施設
保育室3、乳児室・事務室・調理室・洗濯室各1、便所3ほかテラス付
人家に囲まれているので、時々災害避難訓練も実施しています。

(岩) (淵) (保) (育) (園)



昭和42年8月25日着工・43年3月20日完成。
職 員 5人
建築面積 四八二㎡(一四六坪)
総工費 六百二十万円
(内訳Ⅱ国庫補助金七十万円・県費三十五万円・国民年金特別融資三百五十万円・一般財源百六十五万円)
施設
保育室3、乳児室・事務室・調理室・室内運動室・洗濯室・宿直室各1のほか、便所3、テラス廊下付

岩 淵 保 育 園

収容定員 60人(現在人員31人)
(岩淵六四二の一)

中川国兵町長

さらに

中学校舎建設を構想か

富士川町の教育・保育施設は一新されました。時あたかも明治百年、誇り高いものを感ずるのは、わたしだけでしょか。

他市町村の施設と比べてまさるとも劣らぬ校舎、園舎から、わたしたちの後継者、すぐれた富士川人が果立っていくことを思うと喜びがこみあげてきます。

愛する子や孫たちに、めぐまれた環境で教育をという郷土の先人の悲願がついに達成された時点で、先祖・先輩の皆さんに心からの感謝を捧げたいものです。

最近、富士川町はあらゆる角度から、各方面の注目を浴びてきつつあり、町将来の躍進を知らせる前兆を思わせるほどです。

自信をもって郷土を愛し、協調して前進しようではありませんか。

さて、わたしは、当面の町政執行責任者である中川国兵町長に、この特集号の総まとめの意味でお話を伺いました。

中川町長



中川町長談

「町内の教育・保育施設の充実、わたしの一貫した町政方針の基本ともいえるもので、町議会をはじめ関係者の皆さんの協力を得て、企業の大部分が実現させることができ、町民皆さ

んとともに喜びたいと思う。

しかし、まだ、一中・二中両校舎の新装を考えねばならず、この大きな課題を解決するために、町政執行責任者にはなお重い職責が残されています。」

なお、五月二十五日の一小体育館の落成式、五月二十八日の二小校舎落成式の際、中川町長が述べたあいさつを紹介しましょう。

二小校舎

落成式で

建設工事にあたりましては、国の格別な配慮をいただき、また、町議会、学区内の皆さんを

はじめ町内外篤志者のご協力を賜りましたことを厚くお礼申しあげます。

95年の伝統をもつ当校の発展に寄せられた24代の校長先生はじめ教職員のご努力はもとより、歴代町村長、校医、PTAの方々、町村議会ほか各機関、町村民皆さんのご協力に深く感謝いたします。

今回の第二小学校校舎の落成により、第二幼稚園および松平地区児童生徒の教育保育施設は、まったく面目を一新しました。この諸施設が基礎学力の充実と人間形成のために大きな役割を果たされることを希望します。

一小体育館

落成式のとき

長い間、学区の皆さんが待ち望んでいた体育館兼講堂が、いよいよ完成し、本日、その落成式をあげることができましたことは喜びにたえません。

町立第一小学校は、今まで、危険な国道一号线を渡り、中学校の講堂を利用して、映画教室やその他の行事を行なっていました。これからは、安心して学校行事ができるわけです。また、屋内体育館と講堂を兼ねていますので、児童の体位も向上されるほか、一般

町民のスポーツ振興にも、各種行事にも大いに利用されることでしょう。

町立第一小学校の改築は、昭和39年度から工事に着手し、昭和41年度まで、1・2・3期工事、鉄筋四階建一部三階建新校舎延四・二六四㎡、総事業費一億八百万円が完成していますが、昭和43年度は、第4期工事として総合給食センターを含む特別教室（鉄筋四階建一部鉄骨・延七〇一㎡）を事業費三千二百七十万円で建設中で、この工事が完了し、さらに運動場が終る本年八月には、鉄筋四階建の校舎延四・九六五㎡（一五〇二坪）と体育館兼講堂延九二二㎡（約二七九坪）の全体事業がすべて完成し、総事業費は一億七千余万円に達します。

国・県ご当局・町議会は、関係者の皆さん、町民皆さんのご協力ご支援に深く感謝いたします。

この特集号の内、とくに「訪問記」の文責は広報担当者にあることをお断りします。

取材にご協力くださいました皆さんに心からお礼申しあげます。
皆さんの回りの珍らしい話・感心させられる話・おもしろい話をお知らせください。総務課(81-111) 広報ふじかわ 斎藤 博